

令和3年度
No.9
学校だより



ちくま

令和3年11月22日
小諸市立千曲小学校
TEL: 22-0770

なかよし旬間

人によって見え方は違う。聞こえ方も違う。感じ方や考え方も違う。違っていても当たり前。一人ひとり違う人間なのだから。違うもの同士が仲良くするにはどうしたらいいんだろう? 「違っていても当たり前」という気持ちを持つこと。それから違う（もしかして同じかもしれない）お互いの見え方や聞こえ方、考え方や感じ方を知り合うこと。「どんなかんじ」って友だちに聞

くことも大事。自分から伝えることも大事。「どんな感じかなあ」って想像する力もつきたいですね。11月1日（月）から13日（土）は、なかよし旬間でした。学級での学習、児童会の取り組み、校長講話を行いました。これからも一人ひとりが認められ、一人ひとりが輝くことができるように目指していきます。11月16日（火）からは、児童相談週間でした。子どもたちの思いに耳を傾け、指導支援に当たっていきます。

なかよし旬間の取り組みから(なかよし運動会)

11月10日（水）に6年生が主体になり、児童会企画としてなかよし運動会を朝から1校時にかけて行いました。今年の運動会でできなかった種目も入れながら企画してくれました。縦割り班に分かれて、綱引き、玉入れを行いました。自然に応援の声も聞かれ、子ども達は笑顔で競技を行っていました。最後には全校リレーを行いました。練習をしていないので、最後までバトンがつかなくていくかドキドキでしたが、しっかりとバトンをつなぎ完走することができました。全校リレーなどは、来年の運動会でもできそうかな?と思いました。なかよし運動会終了後、どの子も「楽しかった」と感想を言っていました。6年生のみなさん忙しい中、企画・準備・運営ご苦労さまでした。ありがとうございました!